

平成28年度 文科省事業 2016年12月17日 (東京学芸大学)
「学校司書の資格・養成の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究」報告会 (みんなで使おう学校図書館Vol.8)



先生のための
授業に役立つ

学校図書館活用データベース

学校図書館は
新たな授業づくりを
応援します。

このサイトは文部科学省の
プロジェクトとしてスタートしました。
学校図書館を活用した授業実践を
データベース化しています。
公開されている指導案、
ワークシート、ブックリストを
新たな授業にお役立て
いただければ幸いです。

GARUMO



東京大学教育学部附属中等教育学校

[もっと詳しく ▶](#)



事業に対するコメント

祝！ Library of the Year 2016
優秀賞・オーディエンス賞

東京学芸大学附属小金井中学校 松原洋子先生・井谷由紀司書

オリエンテーションからつなげる情報収集 のための取り組み～つなげよう3冊の本～

- 読書が苦手な子どもへのアプローチは常に重要である
(オリエンテーションの大切さ!)
- NDC・書誌情報の指導は情報教育の基礎・基本
→ 図書館クイズは有効な学習活動
→ 本との出会いを拡げる効果もある
- 利用指導にも豊かなしかけが (発想・人間関係)
- そして、本と親しむ (量と質)
- 点 (時間・単元) から線 (年間計画) へ、そして面 (教育課程) に!

東京学芸大学附属特別支援学校 野原隆弘先生・田沼恵美子司書(月)

おはなしであそぼう (小学部)
エプソン水族館へ行こう (中学部)

- 貴重な8年の取り組み！ (3～18歳まで)
- 学級文庫の実践→重要だが限界はある
- 司書教諭としての野原先生の役割ーコーディネータとして授業・担任と図書館・学校図書館スタッフ、そして公共図書館へとつなぐ
- おはなしであそぼう→子どもの実態に応じた教材
- エプソン水族館へ行こう→見学を深める探究的学習
→すぐにでも取り組める事例



DB事例を紹介させていただいております。



鎌田和宏 『入門 情報リテラシーを育てる授業づくり
—教室・学校図書館・ネット空間を結んで—』
(少年写真新聞社、2016年8月)

**学校司書のスキルアップを保障した
研修のありがたをめぐって**

現場は多忙！

- **12時間労働する教師（Black化する社会）**
- **多くのミッションをかかえる学校**
- **教師達が自らよいと思って選び、実践する余地の少なさ・・・目標・内容・評価だけでなく方法まで！**
- **公的なミッションに関係づける**